



lifsea
株式会社リフシア

HP/https://lifsea.co.jp
スタッフブログ
https://lifsea.blog.jp

2025 秋Vol.79

特集 第10回

接遇プレゼンテーション大会 8月26日

「接遇力の向上」を求めて

8月26日リフシア研修センターにて第10回接遇プレゼンテーション大会を開催いたしました。今期からは、コンサルの濱島しのぶ先生のご指導を卒業し、自分たちで事業所の接遇力向上に取り組みました。

な工夫に富んだ対策を練り、成果を上げている事業所がありました。本大会は全16事業所が1年間の取り組みや活動の成果をまとめ発表し、互いに切磋琢磨する場と位置付けております。「テーマ」「評価内容」「対策」「目標達成」「発表資料」「プレゼン力」「良いエピソード」等を審査し、最優秀賞・優秀賞・敢闘賞を選出いたしました。

その人らしく生きるために

リフシアの理念にもある「人間性尊重(尊厳)」は理念の基本的価値観です。リフシアでは「要介護状態になられたとしても、個々の人生や暮らし方を尊重し、その人らしく生きるための関わり方を大切にする」と約束しています。この関わり方こそ「良い接遇」であると考えています。



各事業所の委員にとって、通常業務に加え、試行錯誤しながら活動を展開する事はとても大変なことだと思います。しかし、悩みながらも現状・課題を分析し、ポスター作りや動画を使った勉強会等、様々

受賞結果

受賞	事業所	発表者名	テーマ名
最優秀賞	松林	松浦純子	「ことばづかい」についての取り組み
優秀賞	神明	古波蔵剛也 押領司蘭子	神明の接遇改革
優秀賞	松が丘小規模	丸谷成実	「多種多様な職員でノリが良い事業所です!!」でもお客様への接遇実践をもっとノリノリに~!!
敢闘賞	鵜沼海岸SS	ウイン・トウ・ジン・ビョー	新しい接遇マニュアルを活用し、接遇力を向上させよう
	秋園	藤田彩香	目線を含ませ、心通わせるお声がけ~丁寧な相槌~
	柳島	野津裕子 三瓶鞠弥	『THE BLUE 柳島!』
	善行	新倉健太 北村恵子	コミュニケーションを大切に
	辻堂	馬場美穂	「ちょっとの気づき・心配りでよりよい接遇を」~お客様もスタッフも気持ちのいい支援を「~
	浜之郷	黒沼昌美 永田由美	安心・信頼して頂けるよう 態度で示そうよ~♪
	矢畑	小山一美 三上真希子	3種類のお辞儀を場面に応じて使い分けができる
	香川	加藤洋子	「14年間がととのいました」
	タンポポ	谷一峰	「4S活動と接遇」~セントラルキッチンから届ける無言の気遣い~
	松が丘DS	小林ゆり子	言葉遣いは心づかい 私語は心の置き忘れ
	鵜沼海岸DS	川島悟	私語盛り上がりちゃってるよ? お客様の前での私語はやめましょう。
	大庭	阿部加代子	今期接遇を通して来期への取り組み
	藤が岡	高橋啓	私語とあいさつへの取り組み

第10回接遇プレゼン大会トロフィーと賞状

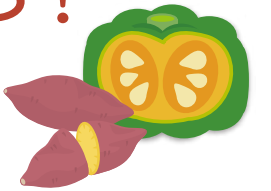
「良い接遇」の実現へ
接遇力の向上は継続して行う必要があります。例えば「言葉遣い」について、取り組みを実施し改善できたとしても、その後取り組みを止めてしまうと、必ず元に戻ってしまいます。

各事業所が、それぞれの課題に対してひとつずつ改善していくことを繰り返すことで「良い接遇」を実現することが出来ます。今後も「地域ナンバーワンの接遇」を目指し活動を継続していきます。

タンポポ NEWS



夏バテで落ちた食欲を取り戻し、旬の食材で元気をつけましょう!



秋は「食欲の秋」ともいわれます。涼しさとともに食欲が戻り、旬の食材が豊富に出回る季節です。栗、さつまいも、かぼちゃ、秋刀魚、きのこなどは栄養価も高く、体調を整えるのに役立ちます。旬の食材を上手に取り入れ、秋の味覚を楽しみながら元気な体づくりを目指しましょう。

暑さで消耗した体を元気に

鮭や秋刀魚には疲労回復に必要なビタミンB群や良質なたんぱく質が豊富で、夏バテで落ちた体力をしっかりとサポートします。さらに、DHA・EPAが脳や血流を整え、気分の安定や心の元気にもつながります。

秋の味覚で骨を丈夫に

夏は暑さや日焼けを避けて外出が減るため、体内で作られるビタミンDが不足しやすくなります。秋が旬のきのこは骨を守るビタミンDを補いカルシウムの吸収を助けてくれるので、丈夫な骨づくりや転倒予防に役立てましょう。

旬の野菜で便秘予防

さつまいもやかぼちゃは食物繊維が豊富で腸の中で水分を吸って便のかさを増やし、腸の動きを活発にして便通を整える働きがあります。さらに、腸内の善玉菌のエサとなって腸内環境を良くすることで、体全体の免疫機能を支える腸の動きを助け、風邪や感染症にかかりにくい体づくりにも役立ちます。



かぼちゃプリン(2人分)

作り方

- 1) かぼちゃを柔らかくなるまでレンジで加熱する(目安: 500W で約3分)。
- 2) 蒸したかぼちゃを潰して滑らかにする。
- 3) ボウルに卵を割り入れ、砂糖を加えてよく混ぜる。
- 4) 牛乳を少しずつ加えながら混ぜ、さらにかぼちゃペーストとバニラエッセンスを加える。
- 5) 滑らかになるまでよく混ぜる(こし器でこすとより滑らか)。
- 6) カップに流し入れ、蒸し器で弱火~中火で 10~12 分蒸す(竹串を刺して液が少し付くくらいが目安)。
- 7) 粗熱を取って冷蔵庫で冷やすと完成。

材料

- かぼちゃ: 100g (皮をむいて一口大)
- 牛乳: 100ml ●卵: 1個
- 砂糖: 小さじ 2~3 (お好みで調整)
- バニラエッセンス: 少々

インスタ更新中!



スマホで簡単注文



らifu通信「ぷちらいふ」秋号 Vol.79

2025年10月15日

(季刊発行)

編集/ぷちらいふ編集室

〒253-0071
神奈川県茅ヶ崎市萩園 2822-1
TEL: 0467-55-5102
FAX: 0467-55-5103
発行/株式会社リフシア

編集 後記
先日、第16期に各事業所で取り組んだ事例発表会が行われました。各々が素晴らしい取り組み・発表を行い、最優秀賞に選ばれたのは退院後ひとり暮らしになった家に帰りたいをテーマに発表した、リフシア松林の小菅さんでした。退院後ひとり暮らしを余儀なくされたお客様への支援に取り組んだ、素晴らしい発表で感動しました。おめでとうございます!
次号ぷちらいふ(冬号)は1月15日に発行予定です。
ぷちらいふ秋号をお読みいただきありがとうございます。リフシアでは10月より第17期がスタートしました。



かんたきの特徴

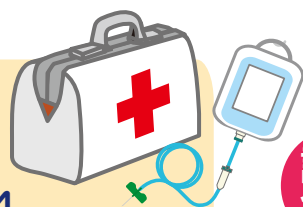
医療ニーズの高いお客様への在宅療養を支えます



事例2

80代 男性 要介護4 パーキンソン症候群/ 起立性低血圧

骨折にてリハビリ病院に入院していましたが、入院中にパーキンソン症状が出現。頭部後屈や食事の拒否があり離床時間はリハビリの時間のみ、点滴で栄養をつないでいました。同居の奥様も小柄な事から『自宅に戻って介護するのは危険行為。』と医師から告げられました。毎日面会に行っていた奥様から『だからといって病院にいても回復するわけではないし、看取りになっても後悔はしないので最後まで家に帰してあげたい。』と言われ、その想いを汲み取り、退院後の受入、サービス提供を開始しました。離床が困難ということから訪問を中心としながらアセスメントをしていました。ある日、「ビールを飲みたい」と本人から言葉が聞かれるようになりました。水は飲まなくてもビールなら飲めると判断しノンアルコールビールを提供しました。慣れ親しんだ環境と好きな物なら飲食できる事がわかってからご本人の気持ちは1日単位で向上し、栄養量も比例して上がっていきまし。現在は手引き歩行も可能になり、宿泊と通いをしながら奥様と2人での生活を実現できています。



訪問
介護



ご自宅へ伺うホームヘルプサービス・安否確認・食事・排泄・水分補給・生活リハビリなどの環境整備。

医療的な支援が必要な方が在宅生活を送れるよう、看護職がご自宅に訪問することができます。



訪問
看護

医療的な支援が必要な方が在宅生活を送れるよう、看護職がご自宅に訪問することができます。また、単独の訪問看護と違い看護師が常駐していることから「通い・泊まり」の様子が変わるため、より幅広い視点でアセスメントができ、その評価を自宅での生活に還元するシステムが構築されています。看護師が手厚い部分が良きでもありますが、普段から医療依存のある方に接している介護職員がいることにより、体調変化の早期発見がしやすいというメリットがあります。

通い



食事・排泄・入浴・生活支援型リハビリケア、健康管理を行います。

小規模と同じく「通い・泊まり・訪問」と複数のサービスの提供に加え、癌末期・留置カテーテル・人工肛門・在宅酸素療法など医療依存度が高い方でも自宅での生活が継続できるよう支援しています。また、単独の訪問看護と違い看護師が常駐していることから「通い・泊まり」の様子が変わるため、より幅広い視点でアセスメントができ、その評価を自宅での生活に還元するシステムが構築されています。看護師が手厚い部分が良きでもありますが、普段から医療依存のある方に接している介護職員がいることにより、体調変化の早期発見がしやすいというメリットがあります。

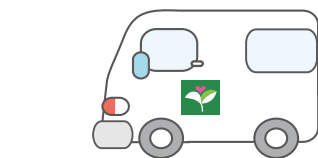


お客様とコミュニケーションを取りながら体調確認を行います

病棟経験の豊富な看護師、訪問看護経験の豊富な看護師を軸に医療依存の高い方を支えています。栄養、褥瘡予防、認知症BPSDなどのアセスメントを毎月行い、より質の高いケアの実現を目指してサービスを提供しています。

【看多機のメリット】

【リフシア神明のメリット】



リフシアのかんたきは訪問看護ステーションを併設しています



- 登録定員:29名以下
- 通いサービス定員:
登録定員の1/2～15名まで
※(登録定員29名とすると14～15名)
- 宿泊サービス定員:
通い定員の1/3～9名まで
(通い定員15名とすると5～9名)
※ただし登録定員26～29名で、居間・食堂の面積が十分確保されている場合は登録定員に応じて通いサービスの定員を16～18名とすることができる。

宿泊



介護者の体調不良や急な用事で一時的に介護ができなくなるとき、施設に宿泊することができ

事例1 80代男性 要介護3 末期の心不全

病院退院前、医師から『心臓の状態から長くはもたないので好きな物を何でも食べて生活して下さい』と言われ利用を開始しました。ACPをご本人、奥様に実施し、「太く短くではなく1日でも長く生きて大切な人との時間を過ごしたい」とのことから退院時の方針を変更することになりました。主治医と連携し、お看取り状態ではあったものご本人の1番の願いを叶えるために食事、水分の制限を行いました。静脈注射も痛みを伴いましたが、ご本人の1日でも生き長らえるという意味は変わりませんでした。思いは終始一貫していたので、都度ACPを実施し、その結果、退院から1ヶ月持つかどうかと告げられていましたが、2か月半延命され、最期は奥様と娘様に看取られました。